

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	食道癌術後の吻合方法別の体組成変化の比較
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	消化器外科 瀧雄介
研究期間	実施許可後 ～ 2028年 12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025年2月17日）
対象者	2015年1月より2025年12月までの11年間に当院で食道癌に対して手術を施行された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	<p>サルコペニアなどの栄養指標は食道癌の短期・長期予後因子であることが報告されています。食道癌の術後には経口摂取量が低下し骨格筋や内臓脂肪などが減少しますが、これら体組成の術後変化の詳細については明らかになっていません。</p> <p>一方、当科では食道切除術の再建方法を2022年9月から変更し、縫合不全や吻合部狭窄の改善傾向がみられています。</p> <p>今回の研究の目的は当院で食道癌に対して手術をされた患者さんの吻合方法別の術後体組成の変化を比較することで、最適な再建方法を検討することです。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）・臨床データ（画像検査結果、血液検査結果など）・転帰（再発の有無など）・手術所見（術式、吻合方法の詳細など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	<p>◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立総合病院 消化器外科 瀧雄介 代表 054-247-6111</p>